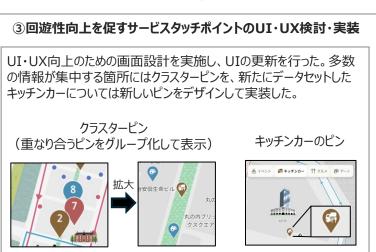
事業概要 近接地区の千代田区(神田等)、日本橋・八重洲・京橋、竹芝と連絡するモビリティ情報の連携、回遊先となる竹芝、豊 洲エリアの都市OSからイベント情報の連携を実施し、**都内広域で魅力を満喫できる回遊促進のための新しいサービスを提供した。**具体的 「①エリア内のイベントや店舗情報が掲載されているWebサイト及び周辺エリアの都市OSとのデータ連携」、「②エリアをまたがるサービス事業者(モビリ ティ事業者等)の外部基盤との連携実装」、「③エリア間の回遊性向上を促すサービスタッチポイントのUI・UX検討・実装」を実施した。

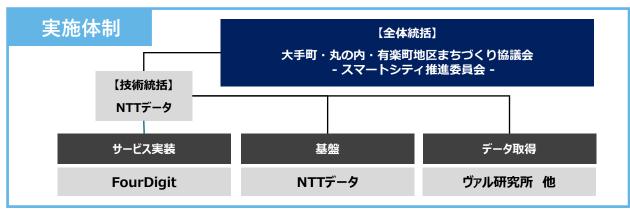
## 取組内容 本地区の情報発信ツール(アプリ)である「Oh MY Map!」を通じて、地区内外で連携されたモビリティやイベント情報を一体的に発信。











## 今後のスケジュール

【知見の公表・発信による横展開】2024年度末以降、下記の横展開に関する知見やノウハウ について、報告書ドキュメントとして公開。継続して機会を捉えた発信活動を推進する。

【エリア間連携を通じたスマートシティの価値拡大】他エリアが都市OSを導入し、連携体制が整 備されるタイミングに合わせ、連携ネットワークの拡大を段階的に実施。

【Oh MY Map!の改善検討】UI/UXの改善を引き続き検討。例:位置情報データの連携、 多言語対応、ユーザの利用分析機能の向上、東京都の他事業で開発した丸の内AIコンシェル ジュとの連携等

## 横展開の可能性

## 2024年度末以降、下記の横展開に関する知見やノウハウについて、大丸有データライブラリもしくは、ポータルサイト (OMY/w)にて、報告書ドキュメントとして公開し、継続して機会を捉えた発信活動を推進する。

①都市OSに格納された情報を、エリアの地図上への重畳する際のフロント実装(UI・UX、サービスデザイン)

都市OSに格納された様々な情報を地図上に重畳する(情報提供する)サービスは、汎用的なユースケースとして、特定のエリアのみ利用可能なものではなく、エリアの課題や特性などに合わせて、広く応用可能と考えている。本事業で実装した地図サービスに関するフロント実装(UI・UX、サービスデザイン)については、横展開可能と考えられる。



実装した地図サービス (Oh MY Map!)

②外部基盤からの情報連携/都市OSからの情報連携に関する 各種調整事項及び、API仕様など技術的な知見

イベント情報や店舗情報などの静的情報、モビリティなどリアルタイム性が求められる動的情報の両方について、本事業を通じて連携を実装しており、外部事業者との各種調整事項及び、API仕様など技術的な知見については、横展開可能と考えられる。

